

# つながり若者センター通信

第7号 2024年1月発行

## 地域養護を目指して

### 最近のつながり

滋賀県地域養護推進協議会が発足して今年度で3年目、相談支援事業や居場所事業、支援のネットワークを確かな形で広げていく取り組みも少しずつですが積み上げてまいりました。児童養護施設など、社会的養護を築立った若者だけでなく、地域に暮らす、しんどさを抱えた若者も対象に始めた事業。地域で支える、地域を育む、そんな思いで職員みな日々がんばっています！



彦根のコージータウンもスタートして一年、北部の居場所や相談先としても知られるようになりました。滋賀の若者たちと共に、私たちも成長していきたいです。

### 「子どもじゃない」人への支援

若者と日々関わり支援する中で、成人を過ぎ、もう子どもじゃない若者に対して、私たちは何をすべきか、とても迷います。18歳までの子どもなら、社会の責任として、私たちは一定の支援の方向性を決めることもできました。でも彼らは大人。自分で考え、自分で決定した道を歩んでほしい。

彼らの思いを受け止め、寄り添う。困っていることには解決策を一緒に考える。病気で動けない人は、一緒に病院に行く。そして支援のネットワークを作り仲間を広げていく…。支援のゴールはどこ？ 私たちは何を目指して若者に向き合うの？ 毎日悩みます。今、困っている状況をまずは改善するための支援。そうして一日一日を彼らのペースで歩んでいけるよう、そっと見守り、時折、声をかける。彼らが50代70代、極論を言えば人生の幕を閉じられるその

時に、「いろいろあったけど、楽しい人生だった」そう思ってもらえるよう祈りたい。そんな事を思うこの頃です。(中島円美)

### 児童福祉法改正

【令和4年制定6年施行】

社会的養育経験者・障害児入所施設の入所児童等に対する自立支援の強化

\*児童自立生活援助の年齢による一律の利用制限を弾力化する。社会的養育経験者等を通所や訪問等により支援する拠点を設置する事業を創設する。

→  
これって、私たちが3年前からやってきたことですよ！

難しく書いていますが、年齢制限を柔軟に、社会的養育経験者もそうでない若者も、ということ。

私たちは、それを地域に足をふんばり、やっていこうとしています。みなさま、応援お願いします！





つながり若者センター マザーボード（守山市）では、若者たちの居場所活動として、毎月第2土曜日につなわかキッチン（若者と一緒に調理活動）、毎月第3金曜日につなわかダイニングを開催しています。

11月11日（土）は、大津駅前にある逢坂公民館にて、つなわかキッチンを行いました。

今回のメニューはとんかつ、牛カツ、からあげ、サラダ、手作りパフェとボリューム満点のメニューでした。集まった若者は4名で、揚げ物類の下ごしらえなどを一緒に

行いました。「普段、料理しない」と言う一人暮らしの若者も、包丁を持って、キャベツの千切りに挑戦。とても上手に切れていました。遠方から来てくれた別の若者は言葉数が少ないですが、慣れた手つきで肉の筋切や味付けをしてくれました。家であまり料理をさせてもらえなかったけど、実はしたかったと話していました。



みんなで作った手作りパフェ  
11月11日 ポッキーの日



### ボリュームたっぷりカツ定食♪

当日は、ポッキーの日ということで、ポッキーを使って、手作りパフェをみんなで作りました。ある若者が職員のために、ご飯を盛ってくれました。これがいわゆる漫画盛りでしょうか（笑）

これから若者や支援者の皆さまとのつながりを大切に活動していきたいと思っています。（九鬼）

### 学園祭に行ってきました

9月23日 第46回小鳩まつり  
10月29日 守山学園創立記念祭2023  
11月3日 第8回鹿深まつりあしあと〜未来へ〜

学園祭に参加させていただきました。

各施設におられる自立支援員さんを中心に、若者のアフターケアがされる中で、つな若スタッフも、若者の応援団の一員になっていこうと考えています。しかし、つな若スタッフはそう思っているにも、当事者の若者達からすると、「誰?」と感じられる事がほとんどになります。そこで、まだ施設にいる高校生たちにお出会いするなかで、「初めまして」と挨拶するメンバーに入れてもらえるように思っています。面談室で「初めまして」と挨拶するよりも、子どもたちが安心して、「いつも通り」と挨拶をして、顔見知りになっていけたらと思っています。

今回学園祭に参加させて頂き、施設を退所した後、若者達の大事な思い出になるイベントを、一緒に体験できた事は、きっと後々の相談支援の中で生きてくることがあると信じています。退所を控えている方と、顔を合わせる事も出来たので、つな若の事を知ってもらおう事も出来たのではないかと思います。

学園祭のみならず、つな若スタッフが、お邪魔できるような機会があったらぜひ教えていただきたいです！（松原）

守山学園  
つな若ブースにて  
若者も手伝ってく  
れました！



## つながり若者センターコージータウン

### 相談について

つながり若者センターコージータウンは、開所から令和5年12月で丸一年となります。2本柱(相談支援、居場所活動)の相談支援には、特に今年度、力を入れてきました。

個別ケース支援で意識しているのは、支援チームの構築や連携を進め、若者を地域に繋げ若者が少しでも生きやすくなる手伝いに努めています。

★参考に、今年度10月までのひと月の平均延べ相談件数は75件、実ケース件数は月15件程です。内容は、「心身の不調」「生活困窮」や「就労」「人間関係」が多く、先に居場所を求めてこられ、そこから個別相談が始まる事もあり、電話や来所、訪問、メールやラインで、継続的に相談に対応しています。(雨森)

### 居場所活動について



### モノづくり活動

#### 毎月1回の「モノづくり活動会」

現在は、フェルトや針、簡単な編み物等に取り組んでいます。自分の好きな事を持ち込む若者もいます。「つながりCOZY食堂」も兼ね、平日昼間5〜7名程の参加です。

### OEKAKI会活動

#### 毎月1回の「OEKAKI会」(お絵描き会)

アルコールペンや持参の画材で、キャラクターやイラストを自由に描きます。当センターに来られている若者からも言える事ですが、絵の得意、描くのが好きといった若者は多いと感じられます。

8月の若者イベントでは、コーナーを設けて「展示会の開催」も行いました。若者の参加も増えて、今では1回に8名程の参加です。(雨森)

### 夜の「つながりCOZY食堂」

毎月1回の「つながりCOZY食堂」：金曜夜に開催しています。翌日が休日だと働いている若者もホッとでき、昼間の各活動(食堂)とは別に、食堂のみの開催です。NPOさんに(食材をなるべく廃棄せず、且つ若者が調理された)オードブルをお願いする時もあります。食後のボードゲーム等がとても盛り上がりがあります。参加数が増えて、今では10名程の若者が参加しています。(雨森)

### 若者イベントの開催

年に3回開催予定の「若者イベント」：今年8月には、「若者イベント2023夏 in COZY」を開催しました。カラオケや軽スポーツ、モノづくりワークショップ等のブースを設けました。本格的なカラオケ機器をレンタルし、若者にも大盛況でした。実は、「19歳まで一度もカラオケ店に行った事がない」という若者からの声が発端でした。

今年12月には冬のイベント「若者イベント2023冬 in COZY」も開催予定です。(雨森)



↑ 若者イベント  
2023 夏 in COZY

### △おやこサロン▽

毎週金曜日は、14時〜15時30分、6階の「コージータウンカフェ」にて「おやこサロン」も開催中です。サロン後はカフェでのんびりしながら過ごされるお母さんもおられます。時には子育ての大変さの話を聞くこともあります。紙芝居や絵本、折り紙遊び、手遊び、踊りで楽しみます。

対象年齢は幼児〜小学低学年のお子様と付き添いの方です。予約不要ですので飛び入り参加も可能です。(北之防)



## 日本子ども虐待防止学会滋賀大会



秋空広がる11月25・26日、日本子ども虐待防止学会滋賀大会が開催されました。4年ぶりの完全対面開催には約3500名の方が参加されました。

滋賀県地域養護推進協議会(以下、地養協)の事務局であるつながり若者センターは、今回『継続支援計画』『進捗会議』の2テーマについて研究発表をしました。

滋賀県子ども・青少年局や社会的養護自立支援事業の受託団体である滋賀県社会福祉協議会、そして各児童養護施設等の関係機関がつながり、地域社会で若者を見守り育てていこうという地養協の気合いと取り組みを、全国の皆さまへお伝えすることができました。

フロアからは、官民共同で若者支援を行う体制について、「先進的」「心強く羨ましい」といった感想や、施設入所中の高校生と相談支援を行うつながり若者センターがつながるための工夫についての質問がでるなど、地養協の若者支援について、とても興味を持っていただけていました。

休憩時間にはこんな場面がありました。「あれっ、びわ湖じゃない?」「ほんとに?」「ほんとだ、びわ湖だあ」。  
惹きつけられるようにすっと小走りになり湖岸へ向かっていかれる参加者さんでした。

…そういえば、朝のびわ湖に虹がかかってとてもきれいでした。

最後になりましたが、運営を進めてこられた大会実行委員の皆さま、とても素敵な大会でした。参加させていたいただきありがとうございます。(池畑)



## あとかき

令和3年にできた、つながり若者センターも3年目の冬を迎えました。私たちスタッフ7名は普段、若者や支援者の皆さまと連絡を取らせてもらったり、若者たちの居場所の運営をしたりしています。

私たちの仕事は、生きづらさを感じている若者たちの話を聞かせてもらい、一緒に考えることですが、もっとも大切にしていることは一人ひとりの関係性をつくることです。その中で、暮らしの悩みを話したときもあれば、何となく話がしたいときもあると思っていますので、ゆるく関わっていただけたらと思います。また興味がありましたら、左の連絡先にお気軽に「ご連絡ください」。

## 〈滋賀県地域養護推進協議会〉

☆つながり若者センター マザーボード

滋賀県守山市守山6丁目10-68 マザーボード内  
Tel 077-582-2221 Fax 077-582-2330

☆つながり若者センター コージータウン

滋賀県彦根市大東町2-28 アル・プラザ彦根店内  
Tel 0749-21-6370 Fax 0749-21-6205



つながり若者センター  
お問い合わせフォーム  
お気軽にご連絡下さい

